

応募校・研究テーマ一覧

【山形大学附属小学校】

- 4年1組／ 蔵王の取り組みを知ってもらい隊 蔵王の環境を知ってもらい隊 蔵王温泉のよさを知ってもらい隊
蔵王の歴史を知ってもらい隊 蔵王の食を知ってもらい隊 蔵王にかかわる人を知ってもらい隊
- 4年2組／ 山形きてけろ発信隊 (山寺 体験観光) 山形良いところ発信隊 (山寺 説明) 山形みか発信隊 (山寺 バリアフリー)
山形きてけろ発信たい (山寺 イベント) 山寺歴史そうさく隊 山寺みりよく発信チーム!山寺と羽黒山
- 4年3組／ 宮大工の建てた擬洋風建築 大火で失われたもの、残ったもの 文翔館の時計台
文翔館の見どころ ローレンツ先生と医学の発展 七日町の移り変わりこれから
- 4年複組／山形の郷土料理「だし」について～だしっていいねえ～
- 5年2組／ボランティアって何だろう 5年3組／山形で生きた先人と対話しよう～草木塔を建てた先人の心に迫る～

- 【中山町立 長崎小学校】 アイラブ中山／アイラブ中山
- 【山辺町立 相模小学校】 6年1・2組／山辺町の人口を増やそう
- 【天童市立 干布小学校】 4年生／紅花ってすごい!
- 【天童市立 津山小学校】 津山小学校6年1組／クリーンプロジェクト

- 【天童市立 寺津小学校】 5年1組／寺津沼環境保護隊「より良い寺津沼にしていこう・寺津沼をキレイにして地域の方によるこんでまろう」
6年1組／寺津6年1組農業部「寺津の魅力をつくろう!」
- 【朝日町立 宮宿小学校】 5年生／う米米大作戦

- 【東根市立 東根中部小学校】 4年3組／手作りラーメンの店 幸思円「ラーメン作りの面白さ、その店を営む人々の生き方を知る」
- 【朝日町立 大谷小学校】 6年生／アサヒノヒカリ あさびーす大作戦

- 【長井市立 長井南中学校】 第2学年「だかしや案校2019」代表チーム
- 【山形県立 東桜学館中学校】 かまよしコンビ／中学生が地域をよりよくするためにできる活動を提案しよう
桜色けやき／アートを通して地域に貢献する 丹野 稜／「空き家」を「要る家」に!

- 【尾花沢市立 尾花沢中学校】 令和元年度 第3学年／尾花沢レインボープロジェクト
- 【遊佐町立 遊佐中学校】 第1学年／発見!発信!遊佐町の魅力
- 【舟形町立 舟形中学校】 第3学年／発信!“舟形町の伝承野菜”

- 【朝日町立 朝日中学校】 第3学年／朝日ふるさと伝承プロジェクト Tradition in ASAHI ～伝統文化の継承～

- 【山形県立 東桜学館高等学校】 後藤ゼミA／なぜ山形県内で東根市だけが人口増加しているのか 後藤ゼミB／なぜ都心の方に人々が移動するのか
山口ゼミ (2年 岡田爽良)／民間信仰について 會田ゼミA／「尾花沢市の観光客数を維持・増加させるには」
會田ゼミB／山形県の18～25歳の人口流出を抑えるにはどのような対策が必要か

- 【山形県立 新庄北高等学校】 齋藤 辰弥／戸沢村角川地区の活性化
- 【山形県立 新庄北高等学校 (定時制)】 1年次 五十嵐晴・叶内雅華・皇腹麻菜チーム／朝日町・天童市・尾花沢市での体験活動について
3年次 相澤司雅・井上一星・奥山竜太郎チーム／平成三十年度の活動について

- 【山形県立 庄内農業高等学校】 3年B組食品製造選択／地域と私たちの想いをカタチに!～庄農サイドディッシュの開発と地域施設利用活性化の取り組み～

- 【山形県立 庄内総合高等学校】 地域の自然／郷土愛を育む教育・地域と繋がる人材の育成について
- 【山形県立 米沢興譲館高等学校】 2年国際探究科／「なせばなる秋まつり」での活動について

- 【山形県立 山形東高等学校】 山東探究部映画制作チーム／山形の山形を世界の山形へ!
Tsukemonist／山形の漬物の消費拡大と高血圧の抑制について
かみのやま探究班／かみのやま活性化計画
スクールレスキューズ／廃校活用による山形の活性化
チームあじまん／あじまん革命 ～シンガポール×山形～
チームまっちゃん／山形再興計画(道の駅で地域活性化)
山東地域振興班／山形の観光における問題とその改善
ガチャボンで地域活性化／ガチャボンで地域活性化
peace maker YG(ヤマガタガールズ)／世界から差別と偏見をなくすために
- 【山形県立 北村山高等学校】 北村山高校家庭クラブそばガールズ／
そばパワーで地域を元気に!～そばの新たな魅力でそば街道の魅力アップ～
- 【山形県立 鶴岡南高等学校】 地域活性化ゼミ駅前活性化班／
鶴岡駅前改造計画～ウチらが駅前変えちゃた!?

本実践記録集の資料を山形県教育庁ホームページで閲覧できます。「ふるさと探究コンテスト」で検索
発行者/山形県教育庁総務課 (山形市松波2-8-1 TEL.023-630-2692)



令和元年度 山形県「郷土愛を育む活動推進事業」

郷土Yamagata ふるさと探究コンテスト実践記録集

山形県教育委員会



山形県教育委員会では、「人間力に満ちあふれ 山形の未来をひらく人づくり」を基本目標とする第6次山形県教育振興計画において、基本方針の一つに「郷土に誇りを持ち、地域とつながる心を育成する」ことを位置付けており、皆さんに、郷土山形について主体的に調べ、地域の方々と交流しながら学ぶ活動を通してふるさとへの愛着と誇りをもってほしいと願い、取組みを進めています。その取組みの一つが、平成28年度から実施し今年度で4回目となる「郷土Yamagataふるさと探究コンテスト」です。

今年度の最終審査会でも、小学生のポスターセッションから中学生・高校生のプレゼンテーションまで、充実した発表が展開されました。地域の特色に根ざしたテーマ設定と的確な課題解決方法の選択、整理され、わかりやすくまとめられた発表まで、小学生・中学生・高校生の発達段階に応じた探究型学習の成果が披露され、質の高いコンテストとなりました。

県内の児童生徒の皆さんと先生方にはこの実践記録集をぜひお読みいただき、これからの学習のさらなる充実・発展に役立てていただければ幸いです。

最後になりますが、最終審査会の司会・進行を務めてくださった県立山形東高等学校放送部並びに県立山形西高等学校放送部の皆さん、本コンテストの審査員となっただき、小学生・中学生・高校生それぞれの成長に資する的確な評価と温かい励ましの言葉をいただいた沼野慈先生、堀川敬子先生、渡部泰山先生に、あらためて深く感謝申し上げます。

令和2年2月

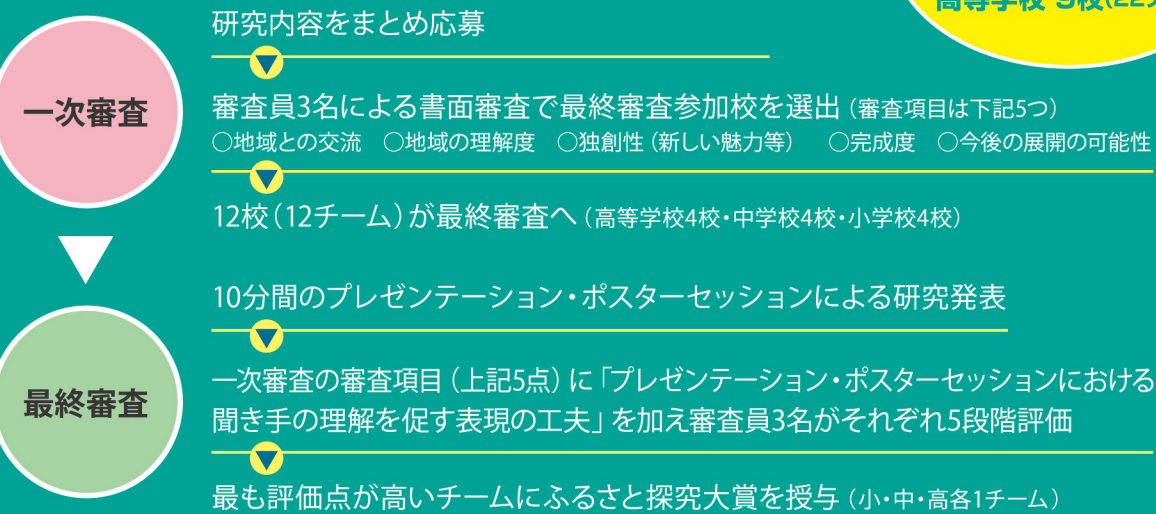
山形県教育委員会教育長 菅間 裕晃

「郷土Yamagata ふるさと探究コンテスト」について

〈趣旨〉

小学生・中学生・高校生による、郷土に関する調査研究や地域における実践活動の成果を募集し、優れた取組みを表彰することで、自分の住む地域の自然や文化、歴史、偉人などのふるさとのよさを発見・再確認し、郷土に対する愛着や誇りを育みます。これらの作品を広く発表することで、小・中・高校生が互いの地域の良さを知るとともに、保護者や地域住民にとっても、地域の魅力を再認識する機会にします。

〈審査方法〉



【応募校数】

小学校 9校(30チーム)
 中学校 6校(8チーム)
 高等学校 9校(22チーム)

〈最終審査会〉

●開催日／令和元年11月23日(土)9:30～ ●会場／山形県立山形東高等学校

【審査員】

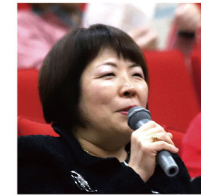


沼野 慈

新庄市在住。企業で食品添加物や食材の研究・特許開発に従事した経験から、食の安全や女性の就労環境、子育て問題等に強く関心を持つようになり、地域活動家となる。現在、NPOもがみ理事長、地域社会デザイン研究所所長、山形いのちの電話評議員、県農村環境保全推進委員会、ふるさと創造基金運営委員、県防災会議委員、未来輝くやまがた景観賞審査員他を務める。

「最上に生きる100人の若者たち」「もがみの仕事の魅力ガイド」等発刊。

社会教育功労者文部科学大臣表彰、男女共同参画社会づくり功労知事表彰を受ける。



堀川 敬子

天童市出身、山形市在住。東京からのUターン後、家業（青果物卸業）に従事する傍ら、天童青年会議所の地域づくり事業や天童商工会議所青年部の「平成鍋合戦」の実施に参画。2001年、特定非営利活動法人天童NPO支援サロンを設立し、理事および事務局としてコミュニティ・ビジネスの創出及び啓発事業、「国際ジャズフェスティバル in 天童」、「ふるさと山形塾」など各種事業に取り組む。元山形県まちづくりサポーター、山形県立博物館協議会委員、山形県地球温暖化防止活動推進員、山形県公共事業評価監視委員、山形県環境審議会環境計画管理部会委員等様々な役職を務める。



渡部 泰山

東北芸術工科大学教授。専門分野は学校経営学、教育と芸術学。山形県内各高校で教諭、教頭、校長を務める。山形県教育庁世界遺産推進監、教育次長、山形東高等学校校長を歴任。山形大学大学院教授を経て現在に至る。新庄市都市計画審議会、山形県教員育成連絡会議、山形医療技術専門学校学校評価委員会・教育課程編成委員会等、各種の委員を務める。県内外の雑誌、新聞に教育、美術、文学、演劇に関する多くの論文を発表。『東北芸術文化の水脈』で真壁仁・野の文化賞、文部科学大臣教育者表彰受賞。『教育の森通信』『迷宮の泉』『枯木野の色』『山形現代美術館』他著書多数。新庄市にアトリエ・山形現代美術館開設。東北芸術文化学会所属。

【最終審査会ゲスト】



山形県住みます芸人 ソラシド

愛媛県出身の本坊元児（左）と大阪府出身の水口靖一郎（右）のNSC大阪20期生の2人が、2001年1月にコンビを結成しデビュー。大阪・東京と精力的に活動を続けてきましたが、遂に昨年10月より拠点を山形へ移し山形県住みます芸人として新たなスタートを切りました。現在YBC山形放送「ピコ卵ワイド」、おらんだラジオ「ひるらじ」、エフエムNCVおきたまGO!「住みます芸人よくござったなっし」、TBC東北放送「スベル兄弟」へレギュラー出演中。

【司会進行】

山形県立 山形西高等学校

2年 西田 彩乃 1年 齋藤 真緒

山形県立 山形西高等学校 放送部 1年 齋藤 真緒

私は、放送部に入部して初めての司会に緊張しましたが、私自身にとって学び多い経験となりました。小学生の皆さんの高校生以上に活力溢れる発表の様子や「ふるさとの課題をどのように改善すればいいか」を考えて行動していることに感動しました。私たち高校生もふるさとを探究するという視点に立って行動しようと思いました。



山形県立 山形東高等学校

2年 結城 有紗 2年 村山 桃夏

山形県立 山形東高等学校 放送部 2年 村山 桃夏

今回、「郷土Yamagataふるさと探究コンテスト」の司会を務めさせていただいたことを大変ありがたく思います。活気ある中高生の発表に負けないう精一杯イベントを盛り上げようと頑張りました。緊張して至らぬ点多くありましたが、スタッフの皆様のお陰で無事、最後までやり遂げることができ、とても良い経験になりました。ありがとうございました。

